

2016年3月30日

日本共産党埼玉県委員会

ご近所のみなさん。こちらは日本共産党です。

29日、安保法制(戦争法)が施行されました。安倍政権が、集団的自衛権は行使できないという憲法解釈を百八十度転換し、自衛隊が海外で、アメリカの戦争に参加する危険な道を開きました。憲法に違反し、立憲主義を破壊する、こればかりは、絶対に放置しておくことはできません。

「立憲主義を取り戻す」、これ以上の国民的大義はありません。この実現に、立場の違いをこえ、力を合わせる事が大切ではないでしょうか。

みなさん、国民の「安倍政権の暴走を止めたい」「野党は共闘を」という多く願い、声が政治を動かし、野党の合意ができました。いま、野党共闘で、参院選1人区で、候補者の一本化がすすんでいます。今度の選挙、安倍自公勢力と憲法の平和主義、立憲主義を取り戻す「野党と市民の共同勢力」との対決ではないでしょうか。

野党共闘を成功させ、憲法無視の安倍政権をたおしましょう。憲法の平和主義・立憲主義・民主主義をつらぬく政治をつくりましょう。

あわせて、戦争法廃止を求める2000万署名運動へのご協力も願います。ところで、みなさん、安倍政権の暴走は戦争法だけではありません。

アベノミクスで、くらしは良くなっていますか。

勤労世帯は、この3年間で5%も実質収入が減りました。加えて、消費税増税です。多くのご家庭では、「暮らしていけない」と、悲鳴をあげているのではないのでしょうか。アベノミクスの破綻は、はっきりしています。消費税増税と大企業減税、アベノミクスは中止すべきです。自民・公明両党も責任を認めるべきではないでしょうか。

日本共産党は消費税増税中止、くらし最優先で経済を立て直すことを提案しています。

日本共産党は、いま、日本共産党の躍進と野党共闘の勝利、定数3の埼玉で、伊藤岳さんを先頭に、自民・公明を少数派に追い込むために、全力をあげています。野党共闘の前進と、くらしを守る最も確かな力・日本共産党を大きく伸ばしてください。

また、私たちは、国民とともに政治の転換をめざす日本共産党を訴える・志位和夫委員長の写真入りポスター「力あわせ、未来を開く」を、ご近所、多くのご家庭に、貼らせていただくお願いをしています。みなさまのご協力を心からお願いします。

最後に、日本共産党と伊藤岳へのご支援、そして、日本共産党の「しんぶん赤旗」のご購読をお願いし、訴えを終わらせていただきます。ありがとうございました。